



平成28年11月 1日

各位

会社名 株式会社 あじかん  
 代表者名 代表取締役社長 中谷 登  
 (コード番号：2907 東証第二部)  
 取締役  
 問合せ先 業務推進本部長 樋口 研治  
 (TEL：082-277-7010)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成28年5月13日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。配当金につきましては、今回の業績予想の修正による変更はございません。

記

## 1. 業績予想の修正について

(1) 平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想(A)	19,500	250	250	100	13円14銭
今回修正予想(B)	19,770	765	530	280	36円79銭
増減額(B)-(A)	270	515	280	180	
増減率(%)	1.4	206.0	112.0	180.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	19,235	109	136	41	5円40銭

(2) 平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想(A)	40,500	950	900	550	72円26銭
今回修正予想(B)	41,100	1,450	1,350	750	98円54銭
増減額(B)-(A)	600	500	450	200	
増減率(%)	1.5	52.6	50.0	36.4	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	39,827	461	437	234	30円75銭

(3) 平成29年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想(A)	19,500	200	60	7円88銭
今回修正予想(B)	19,670	480	255	33円50銭
増減額(B)-(A)	170	280	195	
増減率(%)	0.9	140.0	325.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	19,117	123	41	5円47銭

(4) 平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想(A)	40,500	900	500	65円69銭
今回修正予想(B)	41,000	1,250	650	85円40銭
増減額(B)-(A)	500	350	150	
増減率(%)	1.2	38.9	30.0	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	39,599	401	223	29円41銭

## 2. 修正の理由

平成29年3月期第2四半期累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）の連結および個別の業績につきましては、売上高は、販売・価格競争が厳しさを増すなか、主に厚焼玉子を中心とした玉子焼類や焙煎ごぼう茶などの自社工場製造製品の需要が拡大し、当初予想を上回る見込みとなりました。

また、利益面においては、鶏卵や魚肉すり身などの主要原材料価格が、当初の想定以下で推移したことに加え、円高進行による外貨建て製商品の仕入原価の低下などもありましたが、主に、売上拡大に伴う販売利益の増加や、生産稼働率の向上に伴う原価低減、経費の抑制効果などにより営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益とも、当初予想を大きく上回る見込みとなりましたので修正いたします。

なお、通期の業績予想につきましては、業績に大きな影響を与える冬場の原材料価格の動向や、為替、株価、原油価格など、先行き不透明で流動的な要素も多くありますが、当第2四半期連結累計期間までの状況を勘案し、前回予想を修正いたします。

(注) 本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以 上